２００７年（ねん）　１０月（がつ）　１５日（にち）（げつ）（月）　なんばー　No. 9

水の環を描く（みずわえが）

しんフロ

ーこいしー

自立の風（じりつかぜ）　かんばすは、どんなに重い障害（おもしょうがい）を持（も）っていても地域（ちいき）で当（あ）たり前（まえ）に自分（じぶん）らしく生（い）きていけるように活動（かつどう）している団体（だんたい）です。

<カイジョカンケイ>

私が地域の中で自立生活を続けていく為に、絶対に欠かす事の出来ない掛け替えのない存在がありります。それは私の生活の中に入リ、私の意志を形にしてくれる介助者です。

二十歳の時に施設を飛び出し、地域で自立生活を始めてからそれは絶えず変わりません。一日二十四時間、私は誰かの手を借リなければ生きていけません。生活の中に於いて常に人が居る事。一人で居る時間が全くない事。これは健常者の方には想像しにくい事かもしれません。

一言で介助関係と言っても人それぞれ考え方も違い、人との距離の保ち方、心地よい密度も違います。また関係を築いていくのにかかるペースも、個々によって違っているものです。それは至極当たリ前の事ではないでしょうか。『関係性』と言ってもそれは一つではなく、色々な形があると思います。家族関係・友人関係・恋人関係等多々あリます。それらを全て含めて人間関係と呼ぶのでしょう。介助関係と聞くと、とても特別なものに思われるかもしれません。でも、そうではなく人間関係の中の一つに過ぎません。

人と人との繋がリに正解がない様に、介助関係にも『これが正解』というのはないのです。自立生活をしている障害者にとって、どういう風に介助者と関係を作っていくか。これは大きな課題であリ、試行錯誤を繰リ返していく毎日です。自分らしく生きていくという想い、それを実現する為に欠かす事の出来ない介助者との関わリ方・関係の築き方。自分で答えを見つけていかなければ『自分らしさ』は消えてしまいます。

故に永遠のテーマと言っても過言ではありません。

私は、介助者と何でも話し、共に過ごす時間を心地よくいられたらいいなと思っています。

生活の中で起こる色々な出来事を、一緒に楽しむ事や、喜びを共有する事が出来たら、きっと深い絆を創り上げられるのではないかと思うのです。これは、関わる人みんなと築いていきたいと思っている事でもあります。笑顔でいる時も、泣き顔の時も、素直に自分を出し、お互いを認め合っていくことは、とても大切な事だと思っています。でも、全ての人と、というのはあまりにも幅が広すぎるかもしれません。

一番身近にいる介助者と分かり合えてこそ、私の自立生活は『自分らしさ』を失わずに実現できるのだと思います。

しかしながらどんなに介助者との関係に理想を持っていても、日々の生活を追われる現実の中では、なかなか難しいものです。有償、無償を問わず入れ替わり立ち替わり入るたくさんの介助者。話をして理解し合いたい…という想いとは裏腹に、ただただ無言で過ごす時間もあります。それは私の性格でもあるし、今目の前にいる介助者との関係を築きながら、また同時に、常に不足している介助の穴を埋めるため、新たな介助者を探し続けなければならないという現実のためでもあります。

出会ってすぐに何かを共有できる訳ではありません。興味や価値観、育ってきた環境が違えばそれもまた道理なのだと思います。だからこそコミュニケーションが大切だと感じるのです。

私の場合、きちんと意志を伝えられるかどうかが大きな問題だと思っています。途中で諦めてしまう事もあるからです。微妙な言葉のニュアンスで伝わる内容も変わってしまいます。微妙にずれて伝わっていると

感じた時に、「そうじゃなくて。」と言えるのが一番いいのですが、言えず、言葉を呑み込んでしまったリします。それは後に大きな誤解を招くきっかけにもなリかねないので、気をつけなければいけないと思っている事でもあリます。

人との会話の中で言い方がきつくなるのは嫌だなと思い、普段から柔らかい言い方を出来たらいいなと思っています。とは言え、それは意志がはっきリしていないだけなのかもしれない。介助者には、曖昧で分かリにくい言葉になってしまっているかもしれない。自分の意志は出来るだけ率直に、言い切るくらいの方が相手に伝わリやすかもしれない。始めに断言的に言い切るという事を伝えておけば、介助者にとっても、きつい言い方をされたとは思わないかもしれない。――などと色々考えたリもします。ただ、それを伝えることがまたエネルギーを使うことで難しかったリもします。

私は人との関係を築きあげていくのに、とても時間が掛かリます。少しずつ分かリ合っていく事。違いを知リ合い、違いを認め合い、違いを乗リ越える、ゆっくリと。それが今の私の精一杯です。

人間関係の中にある一つのカタチ。

私は自分らしく生きることを自分で決めて、地域に出てきました。それは介助者との関係を作っていく始まリでもあリました。日々が経てば人は移ろっていきます。ずっと続けて残って下さる方も勿論います。生活の中で介助者との関係をきちんと作っていく事が、自立生活の基本でもあリます。これからも個性を活かし、生きていける様、私らしく生きていく為に、人と向き合っていきたい。

きっとこれからも出会う人との間で色々な問題と向き合う事があると

思います。そんな時、自分らしく生きようと思い立った日の事を忘れずに、関係を築いていく事が大切だと思います。

出会った人、これから出会う人、生活を支えて下さる方と二人三脚しながら、「私らしい」生き方をしていきたいと思っています。

どうぞこれからもよろしくお願い致します。

横川　由紀

○「自立の風　かんばす」事務所移転のお知らせ○

秋の風に冷たさが加わり、朝・晩の冷え込みが厳しくなってきました。

いつも「自立の風　かんばす」の活動を支えて下さり、ありがとうございます。今まで横川由紀自宅を事務所として使っていましたが、手狭になったため、事務所を新たに借りました。それに伴い電話やＦＡＸの工事などがあり、繋がらないなど不都合が生じました事、また周知不足により、連絡が取れない状態が続いてしまった事、大変申し訳なく思っております。

新事務所　所在地　（巻末に地図を掲載してあります。）

〒０４０－００７３　北海道函館市宮前町１９－１３（亀田八幡宮の近くです。）

ＴＥＬ／ＦＡＸ　０１３８－８６－７５５５

横川由紀自宅は以前と変わりません。

〒０４０－００８１　北海道函館市田家町５－２５

ＴＥＬ　０１３８－４１－５９７２

ＦＡＸ　０１３８－８３－５２３０（ＦＡＸ番号が変わりました。）

今後、新事務所を活動の拠点とし様々な発信を行い、また同時に多くの方が出入りできるような、地域に開けた場所にしたいと考えおります。

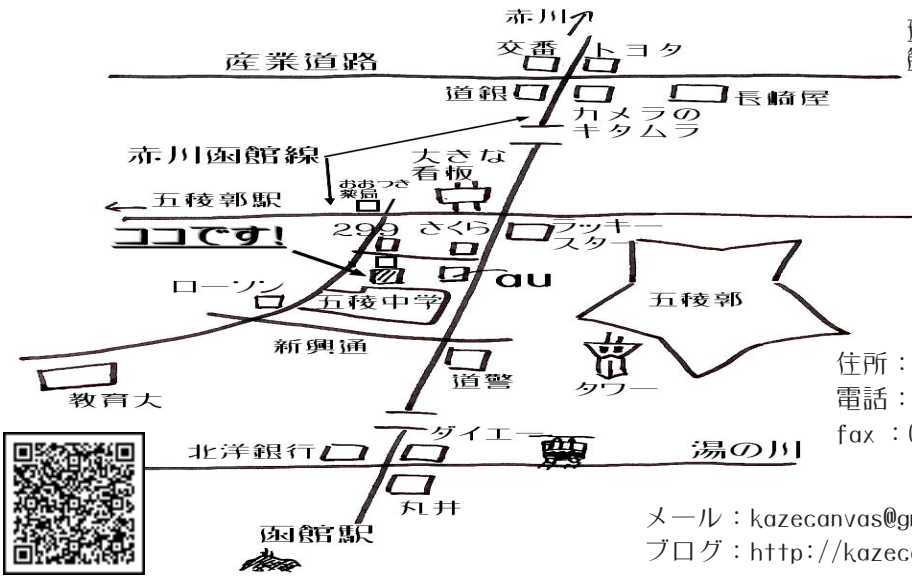
今後ともよろしくお願い致します。

女性のボランティアしてくれる方 探しています!!

私は函館市で一人暮しをしている
横川由紀と申します。
シャルコ・マリー・トース病という重度障害を
持っています。日常生活において全て
人の手を借りなければ生活できません。
着替え、トイレ、外出など手伝って頂けませんか。
空いている時間でかまいません。
どうかお願いします!!

主婦の方、学生さん、初めての方大歓迎です♪
ぜひぜひ一度話を聞きにだけでも来て下さい!

声が小さいのでTELの時聞き取りにくいかも…。
わかるまで何回でも聞き直して下さい。
どうぞよろしくお願いします。



珈琲でも
飲みに来てください♪

1976.1.25
生まれデス

住所：函館市田家町5－25
電話：0138-41-5972
fax：0138-83-5230
090-3773-0859
メール：kazecanvas@gmail.com
ブログ：http://kazecanvas.blog32.fc2.com

「かんばす」の支援をお願いします！

「自立の風　かんばす」は、どんなに重い障害を持っていても、当たり前に地域で自分らしく生きていけるように活動しています。

障害当事者が中心となり、誰もが生きやすい地域社会を目指して「かんばす」を運営しています。各種イベントへの参加、講演活動、通信「小石」の発行、配布など、市民へ障害者の存在をアピールし、障害者の地域生活、自立生活について理解されるよう活動しています。

今後も積極的に、活発に活動していくために、様々な支援を必要としています。是非「かんばす」の会員となって活動を支えて下さい！

○正会員　（年会費　３，０００円）
「かんばす」の趣旨に賛同し、共に活動を支えて下さる方

○賛助会員　（年会費　３，０００円）
「かんばす」の趣旨に賛同し、主に資金面で活動を支えて下さる方

また「かんばす」では、寄付金品についても随時承っております。金銭の他にも書き損じのはがきや未使用の切手、フリーマーケットに出店するための雑貨など頂けるととても助かります。皆様のご協力を是非ともよろしくお願い致します。

寄付金・会費の納入先
郵便振替口座　０２７８０－５－４４２９０
口座名　自立の風かんばす

郵便局備え付けの郵便振替用紙をご利用下さい。「かんばす」の規約、通信「小石」、パンフレットなど後日郵送させて頂きます。

寄付・会費等は直接お持ち下さってもかまいません。

次頁が入会申込書となっております。ファックス、郵送、または郵便振替用紙の通信欄、メール、電話などで必要事項をお伝え下さっても結構です。

「かんばす」のホームページにも送信用フォームがございますので、是非活用して下さい！よろしくお願い致します。

「自立の風　かんばす」入会申込書

「自立の風　かんばす」への入会を申し込みます。

しめい 氏　名	男・女	正会員・賛助会員
〒　　－ 住所		障害名 （　　） ・障害者の家族・介助者 ・その他 （　　）
電話 ファックス		メールアドレス
通信欄		

	年	月	日
申込確認			
案内送付			
名簿記録			

通信「小石」を置いて下さい！

「自立の風　かんばす」は、どんなに重いしょうがいを持っていても当たり前に地域で自分らしく生きることができるように活動しています。

そのことをお伝えするために「かんばす」では、通信「小石」を発行、配布しています。

一人でも多くの方に「小石」を読んで頂き、たとえ障害があったとしても、地域で自分らしく生きたいと思うことは自然で当たり前だということ、障害者が地域で自分らしく生きるということが特別なことではないということを知って頂きたいと考えています。

２００５年７月より「かんばす」を発足し、同年１０月から発行、配布を始めた通信「小石」も徐々に配布する数が増え、毎号５０００部ほど配布しています。

「小石」を置いて下さっている場所も少しずつ増え、７０カ所を超えました。

ひとえに「小石」を手にとって下さった方々のお力添えあってこそと感謝しております。

今後も、一人でも多くの方に障害者の自立生活について知って頂くため、「小石」を街頭配布いたしますと共に、引き続き置いて下さる場所を募集いたしてます。

「うちに置いても好いよ。」という方、いらっしゃいましたらご連絡ください。通信をお届けいたします。

ご協力よろしくお願いいたします！

イベント日和

２００７年１０月７日（日）晴れのち雨

いつになく早起きをしました。カーテン越しの日差しは爽やか。でも、この時期の午前中というのは寒さとの戦いです。今日は未来大学の学園祭。秋晴れの過ごしやすい気候の中で、４回目のフリマ出店してきました。前日から札幌の友人二人が助っ人に来てくれました。しかも嬉しい事に…物品まで持って来てくれたのです。賑やかな売り物達に囲まれ、わいわいと売り出し開始。今回のイチオシはクリスマスグッズとはく製達！そろそろクリスマスの飾り付けを考える人が出てくるのを期待して。学祭という事もあり色んな方が来ていました。子供たちに「どんだけ～」を連発され、たじたじの売り子にエール♪

合間に野外ステージや校舎内でのイベントを見に行ってみました。屋台で買った昼食を前庭でのんびりと食べながら、秋の高い空を見上げていました。野外ステージではよさこいが始まり「見なくては～！」と前の方に陣取り鑑賞。どのチームも素敵♪途中で衣装替えなどある度に「おぉ！」と心の中で叫んでしまったりして。

写真展も見に行きました。全盲のお友達の写真目当て。テープに吹き込まれた彼自身の説明を聞きながら一枚一枚見ていくと、その時の情景が浮かんでくる様です。私がフラフラしている間、店を守ってくれた皆様に感謝です♪お買い物して下さった方、ありがとうございました！フリマ出店しつつも学祭を楽しんだ一日でした。

自立の風　かんばす　活動報告

（5／1～9／30）

5がつ

1にち	陶器まつり見物・会議
2にち	佐藤さん、菅野さん来訪・白井さん来訪・渡辺さん来訪、進路保障を考える会取材
3にち	五稜郭公園お花見
4にち	佐藤さんら見送り・お花見会の準備、買い出し
5にち	お花見会
7にち	小石配り・道南美術協会展鑑賞
8にち	小石配り
9にち	会議
10にち	小石配り、社協訪問
12にち	ワークショップ　ベルカント唱法参加・佐藤さんとお茶
13にち	障害福祉講演会聴講・宮越屋珈琲OKIライブ
14にち	はこだて工芸舎（絵付け湯のみ引取）
15にち	会議・小石作り
16にち	石崎神社お花見
17にち	甲島さん来訪
20にち	五稜郭祭見物
21にち	三島さん来訪・住宅公社訪問
22にち	小石配り・ジャム函館原稿チェック
23にち	小石配り
25にち	伊藤さん来訪
26にち	インクルーシブ友の会ピアミーティング参加・ユニバーサル上映リハーサル鑑賞
27にち	せいしんの病を理解する講演会聴講
28にち	甲島さん来訪
31にち	市障害福祉課訪問・まちづくりセンター訪問・小石印刷・会議

6がつ

1にち	社協訪問
2にち	不動産物件下見・兜谷さん来訪
3にち	リサイクルセンター抽選応募
4にち	奈良岡さん来訪・小野さん来訪・小石印刷
8にち	牧野さん来訪
9にち	不動産訪問・函館トロイカ合唱団演奏会鑑賞・岩戸さん来訪
10にち	能登さん来訪
11にち	不動産訪問・菊池さん来訪
12にち	市役所訪問・黒島さん来訪・小石印刷
14にち	小石紙折り・ざいだん出前コンサート鑑賞
15にち	市役所訪問・小石紙折り
18にち	小石郵送・小石配り・市役所訪問・遺愛女子高訪問
19にち	工藤さん来訪・法務局訪問
20にち	有川さん来訪・ジャム函館原稿チェック
21にち	法務局訪問・道新取材
22にち	インクルーシブ友の会ピアミーティング参加
23にち	教育大祭
25にち	求人広告掲載
26にち	介助人面接
27にち	介助人面接・能津さん来訪・ユニバーサル上映映画再実行委員会
28にち	介助人面接
29にち	介助人面接・バリアフリーツアー打ち合わせ

7がつ

1にち	どさんこフェスタ
2にち	ジャム函館原稿チェック・飛塚さん来訪
3にち	会議・奥作さん来訪・植村さん来訪
4にち	小石配リ
5にち	大沼モニターツアー
7にち	公会堂演奏会鑑賞・イカス会交流会
8にち	イカス会学習交流会
10にち	藤井さん来訪
11にち	小石配リ・亀田支所訪問
12にち	狩野さん来訪・介助者交流会
13にち	小石配リ
15にち	北海道区視覚障害者卓球大会観戦
16にち	函館メサイア2007演奏会鑑賞
18にち	はこだて未来大学インクルージョンデザイン研究発表会・ユニバーサル上映映画祭実行委員会
19にち	IL-ism訪問・重度訪問介護養成研修
20にち	重度訪問介護従業者養成研修
21にち	重度訪問介護従業者養成研修・要求者組合会食
23にち	学術講演会「障害とは何か〜障害学からの問いかけ」聴講
25にち	小石配リ・能登さん来訪
26にち	佐藤さん、阿部さん来訪
28にち	ミーティング・小石配リ・印刷
30にち	市役所訪問・小石配リ
31にち	さん展鑑賞・ジャム函館原稿チェック・吉田さん来訪

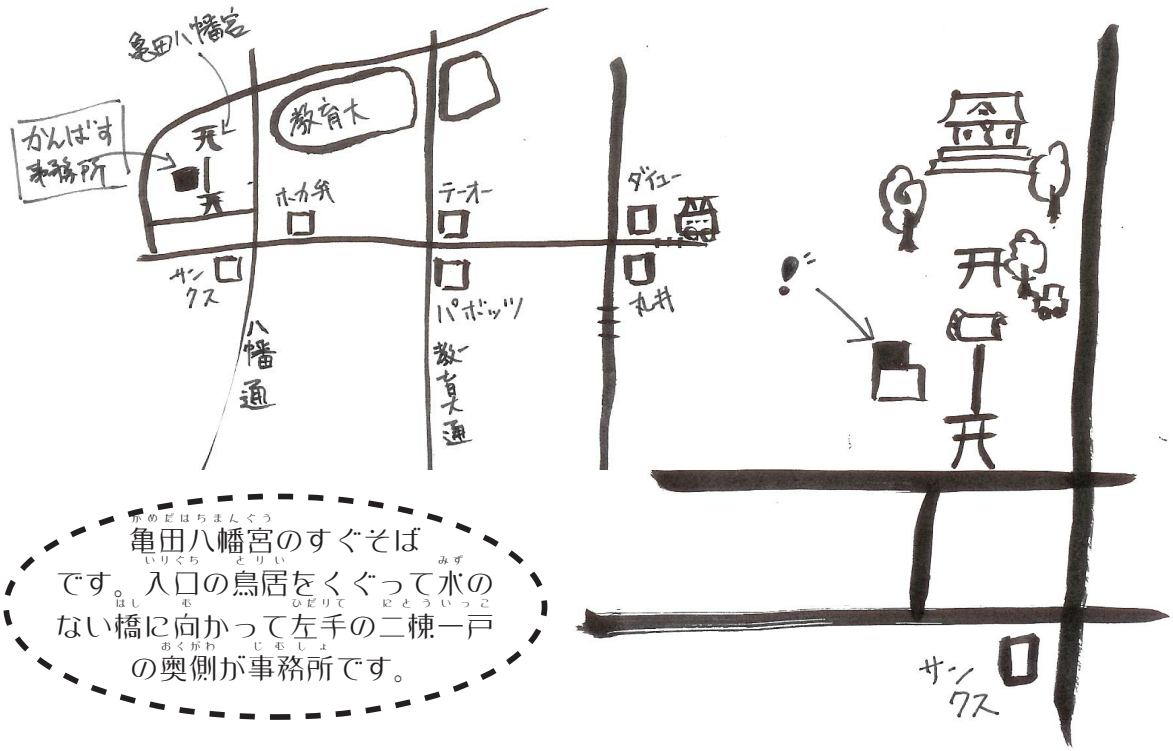
8がつ

1にち	小石配リ
2にち	IL-ism訪問・自立生活センターさっぽろ訪問・インスパイア訪問
3にち	港まつりパレード見物
4にち	野外劇鑑賞
5にち	小石配リ
6にち	小石紙折リ
7にち	市高齢福祉課・障害福祉課住宅改修訪問調査
8にち	市電シネマ鑑賞
9にち	市障害福祉課訪問・吉田さん来訪
12にち	フリーマーケット初出店
13にち	小石配リ・市障害福祉課訪問・林さん来訪
14にち	市障害福祉課訪問・社協訪問
15にち	小石配リ・荒井さん来訪
16にち	牧野さん来訪・庭でジンギスカン、花火
17にち	ギャラリー準備
18にち	函館クロスロードミーティング、中空土偶フォーラム聴講
20にち	市障害福祉課訪問・しらかば薬局ギャラリー展示
21にち	小石配リ
22にち	小石配リ
23にち	しらかば薬局ギャラリー・小石配リ
24にち	民生委員来訪
25にち	小石配リ・シーサウンドコンサートお茶会・佐藤さん来訪
26にち	四村さん、小山さんとお茶・小石配リ
27にち	小石配リ・能登さん来訪・市障害福祉課訪問
28にち	市障害福祉課訪問・小石配リ
29にち	小石配リ・斉藤さん来訪
30にち	社協訪問・市障害福祉課訪問
	ヴァイオリンとチェンバロの夕べ鑑賞
31にち	ユニバーサル上映映画祭前夜祭参加

9がつ

1にち	ユニバーサル上映映画祭シンポジスト

2にち	ユニバーサル上映映画祭鑑賞
3にち	市障害福祉課訪問
	・しらかば薬局ギャラリー片づけ
4にち	オリーブサロン訪問・NPOまつり全体会議
5にち	吉田さん来訪
6にち	南谷さん来訪
	・まちづくりセンター訪問
9にち	フリーマーケット出店・バル街
12にち	社協訪問・しらかば薬局訪問
	・函館自動車学校訪問・小石配り
13にち	小石作り
14にち	亀田八幡宮例大祭・吉田さん来訪
15にち	シルバーMイベント参加
16にち	函自祭、フリーマーケット出店
17にち	吉田さん来訪
18にち	小石作り
19にち	NPOまつり全体会議
20にち	松本さん来訪・市障害福祉課訪問
21にち	NPOまつり準備・小石配り
24にち	NPOまつり
26にち	小石配り



亀田八幡宮のすぐそばです。入口の鳥居をくぐって水のない橋に向かって左手の二棟一戸の奥側が事務所です。

この通信では、しょうがい者としての私達の目に映る社会のこと、しょうがい者に関わること、そして私達自身のことを綴っています。

これが私達にとっての小石で、読んでくださった方の心にほんの少しの波紋を起こし、沈んでいってくれることを希っています。

（過去の「小石」をお読みになりたい方には、郵送致してます。電話、メール、ファックスなど、どうぞ気軽にご連絡ください！）

積もりゆく 小さな木の葉達

色褪せるは 次への準備

時は速さ変わらず進むもの

吹く風の 冷たさの先に

温もり溢れる未来がある

ーアスへー

つもりゆく
ちいさなこのはたち
いろあせるは
つぎへのじゅんび
ときは
はやさかわらずすすむもの
ふくかぜの
つめたさのさきに
ぬくもりあふれる
みらいがある
ーあすへー

はっこうしゃ　じりつ　かぜ　　だいひょう　よこかわ　ゆき
発行者　自立の風　かんばす　　代表　横川　由紀
ほっかいどうはこだてしみやまえちょう
〒０４０－００７３　北海道函館市宮前町１９－１３
でんわ／ふぁっくす　０１３８－８６－７５５５

E-mail　kazecanvas@gmail.com
URL　http://kazecanvas.web.fc2.com
携帯用URL　http://ktaicanvas.blog98.fc2.com/